

# 国労東北自動車支部

発 責 北山修司  
編 責 教 宣 部  
NO,93  
2016.6.16

**国労加入  
で職場を  
変えよう**

第 67 回自動車支部委員会  
7 月 4 日(月) 10 時 30 分  
仙台地 本会 議 室

**3 回答指定日より  
カ月遅れ**

6 月 15 日(水)「2016 年 4 月 1 日以降の賃金改善の申し入れ」(国労仙地申第 17 号)、「2016 年度夏季手当の申し入れ」(同 21 号)に対する回答が示されました。予想されていたとはいえ、昨年同様、ベア・ゼロ回答は納得のいくものではなく会社に対し抗議文を提出したところす

**基本日額 30 円アップでは？**  
会社は「ベースアップは厳しいが契約社員については基本日額に 30 円加算するので御理解を賜りたい」と耳を疑うようなことを言いますが、平成 20 年に契約社員の特殊作業手当が一方的に下げられ、それまで高速線 2680 円、貸し切り

2410 円、一般路線 2200 円だったものが一律 2100 円に。車両係も 100 円下げられました。これを月(30 日、4 週 6 休)計算すれば高速 13920 円、貸し切り 7440 円、一般・車両係 2400 円のダウンを余儀なくされたのです。この時、会社は超勤計算において「それまで基本日額を基本としていたものから、特殊作業手当を加算した計算に改めたのでアップした。」と言いました。それがそれ以降、休日買い上げは減り、移動が多くなり、実質 1 万円以上減収になりました。今回 30 円加算しても月 720 円の改善にしかありません。

## バス関東と雲泥の差

昨年の決算で、バス関東の純利益は 3 億 4 千 4 百万円で、今回 3 年連続のベア実施。バス東北は 4 億 4 千 6 百万円で、2 年連続ベアなし。同じグループ会社でも格差が広がる一方です。支払い能力があるのに払わないのは、社員・家族は報われません。私たちは、今後も諦めることなく、改善を強く求め続けます。

# ベア・ゼロ!

## 夏季手当 2,45 箇所 + 8 万円

ジェイアールバス東北株式会社  
代表取締役社長 中村泰之 殿

### 抗議文

本日、「2016 年度賃金改善」について回答が示されましたが私たちが求めるベア回答及び地域間格差賃金是正が示されず、誠に遺憾であると言わざるを得ません。

消費税率の引き上げや社会保障費の値上げなどによる厳しい生活実態と要員不足の中、社員・家族の労苦は計り知れません。また、軽井沢スキーツアーバス事故以降、これまで以上に「安全・安定輸送」が求められ、社員の士気が、今後、大きく影響することから賃金改善を強く求めてきました。

この間、会社経営は順調に推移し、営業利益、経常利益、純利益とも黒字となっており支払い能力に問題はなく、ベア・ゼロ回答の根拠が見当たりません。

私たちは、社員・家族の期待を裏切る本日の回答に、強く抗議すると共に今後も粘り強く賃金改善を求めるものです。

2016 年 6 月 15 日  
国鉄労働組合仙台地方本音  
東北自動車支音